

高機動無人航空機開発プロジェクト

高機ドローン

プロジェクトの背景と目的

近年、飛行型ドローンが手軽に制作や購入できるような環境が整ってきており、ドローン業界の規模自体もどんどん拡大しており技術も多岐にわたるようになってきています。ドローンには大きく分けて産業用のドローンとレース用のドローンがあります。本プロジェクトでは、主に空撮ドローンとレース用ドローンの期待作製をしており、その活動の中でドローンレースの大会出場やドローンの飛行訓練を通して使用している技術、及び関係する法律について学習することを目的としています。

本年度の主な活動内容

1. 附属高校のオープンスクール(高大連携)

高大連携のオープンスクールにてトイドローンの操縦体験や Wii の ジョイコンを使用した操縦体験、FPV (First Person View (ファースト・パーソン・ビュー) 一人称視点) シミュレーション操縦体験、実際に飛行しているレース用機体の映像 FPV を用いてドローンから見える景色を体験してもらいました。

2. 長崎工業高校への出張授業

長崎工業高校では電気電子科の生徒にドローンの法律や技術について学んでもらい、ドローンの操縦がどのようなものなのか、実際に飛ばし体験してもらいました。

3. 世界の最先端技術セミナー「ながさき半導体」展示

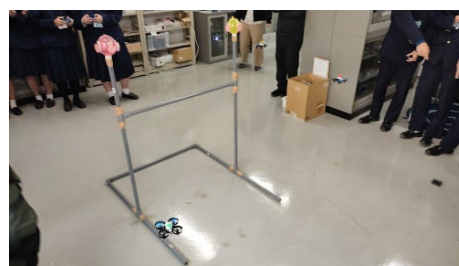
世界の最先端技術セミナー「ながさき半導体」と題して、セミナーおよび県内の半導体関連企業の若手社員や大学生のポスターセッションを地元企業と共同で開催されました。そこでシミュレーションコーナーを設置し、高校生や大学生、一般の方にシミュレーション体験をしてもらいました。

4. 空撮用ドローンでの空撮

空撮は、DJI が販売している MAVIC MINI を用いて空撮を行いました。また、前年度に引き続き YouTube や Twitter の投稿も行っています。



Mavic Mini 操作体験



ドローンファイト体験



トイドローン体験



シミュレーション体験



高機動無人航空機プロジェクト

活動投稿サイト